

令和 8 年度 定時総会議案書

日 時 令和 8 年 6 月 13 日 (土) 13:00～

場 所 兵庫県臨床検査技師会 研修センター



公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会

令和 8 年度 定時総会

【次 第】

1. 開会の辞
1. 議長選出
1. 書記任命
1. 総会の資格審査
1. 議事録署名人に関する件
1. 報告事項
令和7年度 事業報告
1. 議案審議
 - (1) 第1号議案
令和7年度 決算報告
令和7年度 監査報告
 - (2) 第2号議案
令和8・9年度 理事及び監事選任
1. 書記解任
1. 議長解任
1. 閉会の辞

目 次

はじめに	3
【報告事項】	
令和7年度 事業報告	
I 法人事務局	
1. 総務部	3
公益社団法人として事務を円滑に進めることができる環境を整備する。 また各部局との連携強化を図り、公益と共益のバランスが取れた事業展開を支援する。	
2. 経理部	5
令和7年度 公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会決算を提出する。	
II 事業推進局	
1. 公益目的事業（1）	5
公衆衛生の向上及び臨床検査に関する普及啓発を目的とする事業。	
2. 公益目的事業（2）	6
臨床検査の標準化推進及び精度管理調査・指導を行う事業。	
3. 公益目的事業（3）	7
学術及び技術の振興を目的とする事業。	
III 組織活動局	
1. 共益事業（他1）	8
会員の資質を向上させる事業。	
2. 広報事業（他2）	10
会員に有益な情報提供する事業。	
【第1号議案】	
令和7年度 決算報告	12
令和7年度 監査報告	19
【第2号議案】	
令和8・9年度 理事及び監事選任	20

はじめに

公益社団法人兵庫県臨床検査技師会は、衛生思想の普及啓発および臨床検査技術の振興を通じて地域保健事業に協力するとともに、臨床検査に関する技術および知識の向上を図り、公衆衛生の向上と県民の健康の保持・増進に寄与することを目的として活動している。

本会は、この目的のもと、3つの公益事業（公衆衛生の向上および臨床検査に関する普及啓発事業、臨床検査の標準化調査および精度管理指導事業、学術および技術の振興事業）と、2つの共益事業（会員の資質向上事業、広報事業）を軸に、令和7年度においても各種事業を展開した。

公衆衛生の向上および普及啓発事業においては、公益事業部と渉外部が連携し、市民公開講座の開催や「LOVE49 キャンペーン in KOBE」等を通じて、県民の健康増進と疾病予防に努めた。また、多職種連携の推進を図るため関係団体との交流を深め、医療職団体協議会においては「多職種でひらく未来 ～現場から始まる働き方のアップデート～」をテーマとした研修会を実施した。

臨床検査の標準化および精度管理事業では、精度管理事業部が兵庫県医師会と連携し、県内施設を対象に精度保証のための調査および指導を実施した。

学術および技術の振興事業では、学術部が各種研修会を開催し、会員ニーズに応じたハイブリッド形式の導入を推進した。また、第29回兵庫県医学検査学会・第42回西播地区研究発表会を合同開催するなど、学術活動の充実を図った。

会員の資質向上事業においては、組織部および渉外部が中心となり、Zoomを活用した地区活動を通じて会員間の情報共有と知識・技術の向上に努めるとともに、会員の意見を会運営に反映する体制の強化を図った。災害訓練活動としては令和7年度兵庫県・播磨合同防災訓練に参加し、加えて、役員を対象に兵庫県臨床検査技師会災害対策本部マネージメント研修を開催した。

広報事業では、広報部が各種媒体を活用した情報発信を行い、活動内容の周知と啓発に努めた。あわせて、発行物の見直しによる経費削減と情報発信の迅速化にも取り組んだ。

法人運営については、事務局、総務部および経理部が連携し、理事会における情報共有と組織運営の効率化を図るとともに、各理事の所掌業務の明確化を進め、円滑な事業推進に努めた。

これらの事業が円滑に実施できたのは、会員各位ならびに賛助会員の皆様、兵庫県をはじめ兵庫県医師会等関係団体のご支援とご協力の賜物であり、ここに深く感謝申し上げます。

本議案書においては、令和7年度の事業報告および決算についてご審議のうえご承認を賜りますよう、何卒慎重なるご審議を賜りますようお願い申し上げます。

【報告事項】

令和7年度 事業報告

I. 法人事務局

【総務部】

1. 会務執行体制

理事会の議を経て各局・各部の会務を執行した。

事務作業は、臨時職員3名体制で新型コロナウイルス感染対策に配慮しながら迅速かつ効率的に実施した。

HYOGO ニュースや日臨技システムの一斉メールと共にホームページを活用し、会員への迅速な情報提供を実施した。

国・都道府県公式公益法人行政総合情報サイトに電子申請を行った。

- ・令和8年度事業計画（令和8年3月25日）
- ・令和6年度事業報告（令和7年6月30日）

2. 総会の開催

定款に基づき令和7年度定時総会を開催した。（令和7年6月14日）

3. 理事会の開催

規程に基づき理事会（7回）を開催した。

4. 委員会の開催

- ・組織運営規程第3章第5条に規定されている常設委員会として、地区委員会、専門委員会（精度管理委員会、学術部会）を開催した。
- ・功労賞・学術奨励賞選出規程に基づき功労賞・学術奨励賞選出委員会を開催した。
- ・役員候補者選出規程に基づき役員候補者選出委員会を開催した。

5. 新春セミナーおよび令和8年度新年交礼会

【開催日】令和8年1月18日（日）

【会場】ザ マーカススクエア神戸

【講演】新春セミナー『未来を担う臨床検査技師のために』

「臨床検査技師を取り巻く環境と未来戦略-検査業界のこれからをつくる」

【講師】神戸 翼 先生（医）永生会 永生総合研究所 所長

【参加者】111名

6. 関連団体への対応として行政及び関連団体への委員、役員等の派遣を行った。

- ・精度管理専門委員（兵庫県、神戸市、姫路市、西宮市、尼崎市）
- ・日臨技、日臨技近畿支部
- ・健康ひょうご21県民運動推進会
- ・精度管理調査検討会
- ・健康づくり推進員
- ・兵庫県プライマリ・ケア協議会
- ・糖尿病療養指導士兵庫県連合会
- ・兵庫県合同輸血療法委員会
- ・兵庫県医療職団体協議会
- ・兵庫県がん診療連携協議会幹事会
- ・兵庫県肝疾患診療連携拠点病院等連絡協議会
- ・生活習慣病検診等管理指導懇話会

7. 各種表彰について

- ・令和7年度 兵庫県健康財団会長表彰（結核・がん予防功労） 1名
- ・令和7年度 兵庫県公衆衛生協会会長表彰（公衆衛生功労） 1名
- ・令和7年度 兵庫県自治賞（健康功労） 1名
- ・令和7年度 兵臨技功労賞 1名
- ・令和7年度 兵臨技学術奨励賞 1名
- ・令和7年 秋の叙勲 受賞（瑞宝双光章） 1名

8. 事務作業の迅速化・簡素化

各種会議は、新型コロナウイルス感染対策としてWebを併用し、経費の削減に努めた。理事会等の資料・報告書等の伝達及び保管については電子化に努め、コスト削減・業務の効率化を図った。また、会務の諸連絡は電子メール等の電子媒体を活用し、情報伝達の迅速化、共有化を行った。

9. JAMT「一斉メール」機能の使用について

現在、会員管理を日本臨床衛生検査技師会「都道府県技師会専用サイト」で行っている。本システムの「一斉メール」機能を利用して、兵臨技からの案内をメールアドレスの登録をしている全会員に配信している。

10. 令和8年3月31日現在の会員状況

地区別正会員数状況（正会員数）

	施設数	会員数
神戸地区	124	966
阪神地区	64	556
丹但地区	13	102
東播地区	47	501

西播地区	49	464
その他	0	41
合計	297	2630

賛助会員数 54 社

【経理部】

(第1号議案) 令和7年度 公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会決算報告書を提出する。

<決算書類> 貸借対照表、正味財産増減計算書、正味財産増減計算書内訳表、財務諸表に対する注記、財産目録

II. 事業推進局

【公益事業部】 公衆衛生の向上及び臨床検査に関する普及啓発を目的とする事業 (公1)

県民に対して公衆衛生、保健・医療、臨床検査の重要性や有効性に関連する情報提供を通し、疾病予防の関心を高め、健康診断受診率の向上を図り、公衆衛生の向上を図ることを目的として各事業を実施した。

1. 各協議会との協働参画事業

(1) 兵庫県がん連携協議会 検査セミナー

【開催日】 令和7年12月6日(土)

【会場】 神戸市教育会館 大ホール (ZoomによるWeb開催を併用)

【内容】 テーマ：がん診療における心エコー図検査の役割 ～がんサバイバーのQOL向上のために～
講演1.がん診療で経験する心不全～HF_rEFとHF_pEFの特徴と治療戦略～

演者：野中 顕子 (兵庫県立がんセンター 腫瘍循環器科)

講演2.心毒性のあるがん薬物療法について

演者：荒瀬 みのり (兵庫県立がんセンター 薬剤部)

講演3.がんセンターでのGLS計測の実際

演者：岡政 尚子 (兵庫県立がんセンター 検査部)

【参加者】 会場参加17名、Web参加70名、関係者17名 計104名

(2) 第52回兵庫県医療職団体協議会研修会

【開催日】 令和8年2月22日(日)

【会場】 兵庫県看護協会会館ハーモニーホール

【内容】 テーマ：“多職種でひらく未来～現場から始まる働き方のアップデート～”

基調講演：「現場から始まる働き方のアップデート～PDCAサイクルを用いた業務効率化の考え方～」 兵庫県立福祉のまちづくり研究所 作業療法士 安藤悠 先生

パネルディスカッション①：これからの働き方について考える～持続可能なチーム医療を目指して～

【演者】 兵庫県看護協会、兵庫県介護支援専門員協会、兵庫県臨床検査技師会、兵庫県臨床工学技士会
当会より佐藤伊都子副会長講演「神戸大学医学部附属病院検査部の取り組み～病棟検査技師～」

パネルディスカッション②これからの医療を支える多職種の役割と人材育成

【演者】 兵庫県薬剤師会、兵庫県言語聴覚士会、兵庫県栄養士会、兵庫県作業療法士会、兵庫県診療放射線技師会

【参加者】 77名

(3) 災害訓練活動

令和7年度兵庫県・播磨合同防災訓練

【開催日】 令和7年11月9日(日)

【会場】 姫路市大手前公園、手柄小学校姫路駅北にぎわい交流広場、姫路港他

【内容】 JMAT兵庫の本部チームの一員として避難所運営のマネジメントを行うため、情報収集、分析等を行った

【参加者】 1100名

2. 啓発事業

(1) 子宮頸がん予防啓発キャンペーン (LOVE49 キャンペーン in KOBE)

【開催日】令和7年4月13日（日）

【会場】須磨パティオ・大丸須磨店

【内容】一般の方を対象に、資料配布、音楽ミニコンサート、神戸常盤大学学生「ときわがかり」による子宮頸がん予防フォーラム、顕微鏡コーナー、パネル展示、セミナーを行った。

【来場者数】大丸須磨店来場者を対象としたため不明。資料は当日700部配布。

（2）検査と健康展

【開催日】令和7年11月23日（日）

【会場】神戸常盤大学

【内容】1. 一般の方を対象にし、健康チェックを実施

頸動脈エコー、体組成測定、ヘモグロビン測定、血管年齢測定、骨密度測定

2. 子ども向け企画

顕微鏡、エコーの体験、健康に関するクイズ

3. 中高生向け企画

腕モデルを使った採血体験、試験紙による模擬尿の検査、血液塗抹標本の観察、ファントムを使ったエコー検査体験、検査データの読み方を実施。

4. 広報ブース

【来場者数】頸動脈エコー147名、体組成測定132名、ヘモグロビン測定239名、血管年齢測定240名、骨密度測定211名、子ども向け企画50名、中高生向け企画6組

（3）医療職体験セミナー

【開催日】令和8年3月28日（土）、29日（日）

【会場】バンドー神戸青少年科学館

【内容】小中学生向け医療職体験セミナー

・白衣を着て臨床検査技師に変身・採血体験・遠心分離体験・顕微鏡観察

・エコーでゼリーの中を見る・ピペット操作の体験・スタンプラリー

【来場者数】・3月28日（土）参加者170名（子どものみ）／兵臨技ブース90名

・3月29日（日）参加者235名（子どものみ）／兵臨技ブース123名

・2日間合計405名（兵臨技ブース213名）

3. 市民公開講座

（1）令和7年度第13回医療公開講座

【開催日】令和7年7月6日（日）

【会場】アクリエひめじ（姫路市文化コンベンションセンター）

【内容】駆けつける病院“Medical-ConneX”と災害医療チーム

【講師】山下大樹 先生（赤穂中央病院）

【内容】災害大国日本の課題と健康長寿政策

【講師】清元秀泰 先生（姫路市長・医師）

【参加者】224名

【精度管理事業部】臨床検査の標準化調査及び精度管理指導を目的とする事業（公2）

医療法の一部改正があり精度管理の普及や重要性が高まる中、臨床検査の標準化調査及び精度管理指導に関する事業は、県と兵庫県医師会、当会が共同で行う事業で、県の臨床検査実施機関の臨床検査データの標準化、共有化を図ることで、県民に信頼性の高い臨床検査データを提供することを目的として実施した。

【実施】令和7年11月

【評価・報告】令和8年3月

【参加施設数】138施設

【調査概要】日臨技精度管理システム（JAMTQC）により、申込み・結果報告、集計、解析等を行った。

【調査項目】臨床化学検査、ヘモグロビンA1c検査、血液ガス検査、免疫血清検査、血球計数検査、血液像検査（フォトサーベイ）、凝固検査、便潜血検査、尿沈渣検査（フォトサーベイ）、微生物検査、微生物塗抹鏡検（フォトサーベイ）、輸血検査、病理組織検査、免疫組織化学染色、細胞

診（フォトサーベイ）、生理機能検査（フォトサーベイ）

【調査内容】各検査調査項目に対して、当会から配布した試料を個々の施設で行う検査方法・測定機器にて測定し、その測定値を当会精度管理事業部で集計、統計学的手法（各検査項目の目標値または平均値、標準偏差値、変動係数等）で分析を行った。写真や細胞画像等から所見判定を問う調査（フォトサーベイ）は、所見（エピソード）、細胞、細菌等から想定される病名や種類等を総合的に判断する知識と能力を問うものであり、病理標本はその染色性について評価した。

評価については、昨年同様 A・B・C の 3 段階とし施設別評価表にその一覧を掲載した。

統計学的手法から逸脱する施設に対して、文書での通知や測定時の状況を調査して学術部が指導するなど手厚いサポートを行った。

【調査報告】調査結果は JAMTQC に施設別評価表を掲載し、参加施設が自施設の結果を出力し確認することが可能であった。また、精度管理解析資料集については、令和 7 年度より発行を取りやめ、電子版解析集として JAMTQC に掲載し、各施設にて必要な部分を確認いただく方式へ変更した。さらに各学術研究班による精度管理報告会および医師会との合同精度管理調査検討会を開催した。兵臨技ホームページには合同精度管理調査検討会の資料を掲載し、各施設が閲覧可能な環境を提供した。

【サポート体制】令和 7 年度兵臨技精度管理調査の結果 49 施設がサポート対象となった。次年度に向けて精度管理調査のサポート体制がより効果を発揮できるように運用の改善に取り組み、臨床検査の品質向上に貢献していく。

【学術部】学術及び技術の振興を目的とする事業（公 3）

臨床検査は、医療の中でもっとも重要性の高いもののひとつであり、診断、治療効果の判断材料とされている。それら日進月歩で進化する医療の知識や技術に対応するため臨床検査技師・医療関連職種の資質の向上が必須である。学術活動を通じて最新の医療の知識や技術を習得し、安全で安心な医療を目指して会員の資質向上を図るため、年間を通じて専門分野ごとに数多くの研修会及び技能習得のための実習会を開催している。

今年度に関しても、多くの部門でハイブリッド研修会を開催した。遠方の参加者を考慮してハイブリッド開催をしているが、現地参加者が少なく今までとは異なった研修会の形となってきた。学術部として、今後の研修会の在り方を考えていく時期に入っていると思われる。

また、兵庫県医学検査学会を西播地区研究発表会と合同で現地開催し、多くの参加者があった。

<臨床検査技師を対象とするもの>

1. 学術研修事業

実務経験に応じたレベルごとの研修や、多様な臨床検査技術に関する各種研修を実施し、臨床検査技師の専門的な知識、技術を高め、高度医療や先進医療に対応できる人材の育成を目的とし開催した。

- | | | |
|-------------------|----------|-------|
| (1) 微生物検査研修：研修回数 | 9 回、参加者 | 434 名 |
| (2) 化学免疫検査研修：研修回数 | 7 回、参加者 | 231 名 |
| (3) 血液検査研修：研修回数 | 6 回、参加者 | 129 名 |
| (4) 病理細胞検査研修：研修回数 | 12 回、参加者 | 603 名 |
| (5) 生理検査研修：研修回数 | 5 回、参加者 | 318 名 |
| (6) 一般検査研修：研修回数 | 10 回、参加者 | 437 名 |
| (7) 輸血検査研修：研修回数 | 4 回、参加者 | 149 名 |
| (8) チーム医療研修：研修回数 | 3 回、参加者 | 82 名 |
| (9) 血液・遺伝子合同研修会： | 1 回、参加者 | 32 名 |

2. 就労研修事業

医療機関及び検査機関等において有能な臨床検査技師の確保・定着を促進し、地域における臨床検査の迅速化、正確化を図るため、臨床検査からブランクのある離職者および担当業務よりブランクのある会員に対して専門的な実践研修（実技講習会）を実施するように毎年企画していたが、コロナ流行以降に関しては実技研修の機会は減少傾向であった。前年度以降、少しずつ以前の状態に戻し実技研修の機会を増やしていく方向で進めており、今年度も多くの研究班で実技講習会を開催できており継続していきたい。

3. 臨床検査支援事業

- (1) 県民に対し、臨床検査内容を適切に説明できるよう、臨床検査情報の提供を行うための知識・技能等を習得するため、研修会等において指導を行った。
- (2) 県内各地域で研修会を開催し、地域で勤務する臨床検査技師の修学・技術習得意識の向上を図り地域の臨床検査技師の資質向上を図った。

Ⅲ. 組織活動局

共益事業（他1）

【組織部】会員の資質を向上させる事業

地区活動を通じ、会員相互の情報交換と技術や知識の向上を図るとともに会員の意見が技師会活動に反映されるように以下の事業を行った。

1. 組織強化及び情報交換・共有化事業

実施内容：施設責任者・連絡者会議の開催、検査情報共有化

<丹但地区>

- (1) 令和7年度丹但地区施設責任者・連絡者会議

【開催日】令和7年5月27日（火）

【会場】Web開催

【参加者】15名

- (2) 第45回丹但地区研究発表会

【開催日】令和7年6月29日（日）

【会場】公立豊岡病院 講堂(ハイブリッド開催)

【参加者】60名

- (3) 令和7年度 丹但地区 施設連絡者会議

【開催日】令和8年1月27日（火）

【会場】Web開催

【参加者】12名

- (4) 令和7年度 第20回丹但地区研修会

【開催日】令和8年3月7日（土）

【会場】豊岡病院立 朝来医療センター(ハイブリッド開催)

【参加者】33名

<西播地区>

- (1) 第15回西播地区研修会

【開催日】令和7年5月18日（日）

【会場】姫路赤十字病院 多目的ホール(ハイブリッド開催)

【参加者】76名

- (2) 令和7年度第1回西播地区 地区会議

【開催日】令和7年6月5日（木）

【会場】Web開催

【参加者】27名

- (3) 第29回兵庫県医学検査学会・第42回西播地区研究発表会

【開催日】令和7年7月6日（日）

【会場】アクリエひめじ（姫路市文化コンベンションセンター）

【参加者】260名

- (4) 令和7年度第1回西播地区施設責任者・連絡者会議

【開催日】令和7年8月6日（水）

【会場】Web 開催

【参加者】29 名

(5) 第 16 回西播地区研修会

【開催日】令和 7 年 11 月 9 日 (日)

【会場】県立はりま姫路総合医療センター 講堂

【参加者】48 名

(6) 令和 7 年度第 2 回西播地区 地区会議

【開催日】令和 8 年 3 月 18 日 (水)

【会場】Web 開催

【参加者】26 名

<東播地区>

(1) 第 1 回東播地区ナイトセミナー

【開催日】令和 7 年 7 月 25 日 (金)

【会場】明石市立市民病院 講義室 (ハイブリッド開催)

【参加者】63 名

(2) 第 2 回東播地区ナイトセミナー

【開催日】令和 7 年 11 月 14 日 (金)

【会場】明石市立市民病院 講義室 (ハイブリッド開催)

【参加者】47 名

(3) 第 34 回東播地区研究発表会

【開催日】令和 8 年 2 月 28 日 (土)

【会場】明石市立市民病院 講義室

【参加者】56 名

(4) 令和 7 年度東播地区施設責任者・連絡者会議

【開催日】令和 8 年 2 月 28 日 (土)

【会場】明石市立市民病院 211 会議室

【参加者】11 名

<神戸・阪神地区>

(1) 令和 7 年度第 1 回阪神・神戸地区合同施設責任者・連絡者会議

【開催日】令和 7 年 6 月 30 日 (月)

【会場】Web 開催

【参加者】23 名

(2) 令和 7 年度新人研修会・交流会

【開催日】令和 7 年 8 月 9 日 (土)

【会場】兵臨技研修センター・地産地食ダイニング 農家 うたげ

【参加者】25 名・59 名

(3) 令和 7 年度第 2 回阪神・神戸地区合同施設責任者・連絡者会議

【開催日】令和 8 年 2 月 25 日 (水)

【会場】Web 開催

【参加者】24 名

【渉外部】会及び会員の資質を向上させる事業

研修会を通じ、会及び会員の非日常時の組織力と対応能力の向上と維持を図るべく以下の研修を行った。

1. 組織強化及び災害対策本部運営

実施内容：被災時初期対応、情報収集・発信、本部レイアウト、多機関連携等

(1) 受援研修（試行開催）

【開催日】令和7年7月12日（土）

【会場】兵臨技研修センター

【参加者】12名（理事）

(2) 兵庫県臨床検査技師会災害対策本部マネジメント研修（基礎編）

【開催日】令和8年3月15日（日）

【会場】兵臨技研修センター

【参加者】10名（理事）

2. 職業紹介事業（担当：渉外部）

県内の求人情報の提供（ホームページにて延べ106名の紹介）を行った。

3. 業務疑義照会（担当：渉外部）

会員及び施設からの検査業務に関する問い合わせは2件であった。

広報事業（他2）

【広報】会員に有益な情報提供する事業

事業概要のもと、当会の活動を県民への広報と機関紙及び会報発行を行い会員相互への情報提供、職業意識の共有化を図るため、各種広報媒体を活用した情報発信と効果的・効率的な啓発活動を展開した。

1. 会報、機関紙の発行

(1) 会報「HYOGO JOURNAL」について

新春特集（会員向け事業報告）

第47巻 第1号（通巻251号）令和8年3月17日発行

(2) 機関紙「HYOGO ニュース」について

隔月発行 第394～399号

2. ホームページの随時更新掲載（臨床検査情報センター）

情報発信・受信の場をリアルタイム性の高いホームページ主体で行った。

(1) 市民公開講座、講演会、学会、研修会などの案内と報告

(2) 医療関連情報の提示、施設および賛助会員紹介など

(3) 精度管理事業の公開（案内、報告など）

(4) 関連団体の学会、研修会などの案内

(5) Web 行事予定表

(6) Web 求人情報

3. 取材活動

記事作成のため、下記において広報部より取材をした。

(1) 令和7年度 第45回丹但地区研究発表会

【開催日】令和7年6月29日（日）

(2) 第29回兵庫県医学検査学会・第42回西播地区研究発表会・第13回医療公開講座

【開催日】令和7年7月6日（日）

(3) 令和7年度 新人研修会

【開催日】令和7年8月9日（土）

(4) 令和7年度 兵庫県 検査と健康展

【開催日】令和7年11月23日（日）

(5) 令和7年度 検査セミナー
【開催日】令和7年12月6日(土)

(6) 令和7年度新春セミナーおよび令和8年新年交礼会
【開催日】令和8年1月18日(日)

(7) 第34回東播地区研究発表会
【開催日】令和8年2月28日(土)

【第1号議案】

令和7年度 公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会 決算報告

《決算書類》貸借対照表、正味財産増減計算書、正味財産増減計算書内訳表、財務諸表に対する注記、
財産目録

令和7年度 公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会 監査報告

《監査書類》監査報告書

【第2号議案】

令和8・9年度 公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会 理事及び監事選任

《別紙》役員候補者一覧

貸借対照表

令和 8年 3月31日現在

公益社団法人兵庫県臨床検査技師会

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	3,155,103	5,215,076	2,059,973
立替金	0	8,470	8,470
貯蔵品	5,000	10,000	5,000
流動資産合計	3,160,103	5,233,546	2,073,443
2. 固定資産			
(3) その他固定資産			
什器備品	631,909	294,526	337,383
ソフトウェア	39,732	99,330	59,598
功労賞預金	5,000,000	5,000,000	0
研修センター維持積立預金	2,534,933	2,533,118	1,815
保証金	2,500,000	2,500,000	0
その他固定資産合計	10,706,574	10,426,974	279,600
固定資産合計	10,706,574	10,426,974	279,600
資産合計	13,866,677	15,660,520	1,793,843
負債の部			
1. 流動負債			
前受金	1,615,000	1,385,000	230,000
預り金	34,412	0	34,412
流動負債合計	1,649,412	1,385,000	264,412
負債合計	1,649,412	1,385,000	264,412
正味財産の部			
1. 基金			
基金	0	0	0
2. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
3. 一般正味財産			
(1) 代替基金	0	0	0
(2) その他一般正味財産	12,217,265	14,275,520	2,058,255
一般正味財産合計	12,217,265	14,275,520	2,058,255
正味財産合計	12,217,265	14,275,520	2,058,255
負債及び正味財産合計	13,866,677	15,660,520	1,793,843

正味財産増減計算書

令和 7年 4月 1日から令和 8年 3月31日まで

公益社団法人兵庫県臨床検査技師会

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取入会金	[2,000]	[0]	[2,000]
受取入会金	2,000	0	2,000
受取会費	[16,005,000]	[15,950,000]	[55,000]
正会員受取会費	13,255,000	13,050,000	205,000
賛助会員受取会費	2,750,000	2,900,000	150,000
事業収益	[6,876,000]	[6,648,500]	[227,500]
精度管理事業	3,456,000	3,495,000	39,000
学術事業	2,142,000	1,846,000	296,000
会員資質向上事業	328,000	347,500	19,500
広報事業	400,000	440,000	40,000
参加収益	550,000	520,000	30,000
受託収益	[873,067]	[960,517]	[87,450]
日臨技受託収益	78,350	165,800	87,450
精度管理事業受託	794,717	794,717	0
受取助成金	[1,254,385]	[1,331,780]	[77,395]
日臨技助成金	1,254,385	1,331,780	77,395
雑収益	[30,293]	[15,736]	[14,557]
受取利息	24,853	10,224	14,629
雑収益	5,440	5,512	72
経常収益計	25,040,745	24,906,533	134,212
(2) 経常費用			
公益事業費	[16,155,617]	[14,808,019]	[1,347,598]
給与手当	1,189,856	1,205,969	16,113
臨時雇賃金	3,137,431	2,313,194	824,237
福利厚生費	670,552	620,105	50,447
会議費	236,280	0	236,280
旅費交通費	1,939,421	1,585,840	353,581
通信運搬費	369,449	304,699	64,750
消耗品費	2,976,851	3,012,552	35,701
印刷製本費	13,500	288,675	275,175
研修費	5,000	15,000	10,000
光熱水料	338,937	353,056	14,119
賃借料	3,589,723	3,392,449	197,274
諸謝金	1,438,492	1,373,743	64,749
諸会費	5,000	5,000	0
支払負担金	90,000	110,000	20,000
保守料	110,000	110,000	0
渉外費	10,000	5,000	5,000
減価償却費	35,125	112,737	77,612
共益事業費	[6,793,252]	[6,663,172]	[130,080]

科 目	当年度	前年度	増 減
給与手当	594,926	602,984	8,058
臨時雇賃金	603,352	444,846	158,506
福利厚生費	197,222	182,387	14,835
会議費	295,000	250,760	44,240
旅費交通費	328,940	414,540	85,600
通信運搬費	718,470	587,683	130,787
消耗品費	811,432	954,263	142,831
印刷製本費	1,755,776	1,618,065	137,711
光熱水料	127,899	133,232	5,333
賃借料	823,926	1,032,094	208,168
諸謝金	86,309	42,318	43,991
保守料	300,000	300,000	0
表彰制度運営費	150,000	100,000	50,000
管理費	[4,150,131]	[4,179,597]	[29,466]
給料手当	198,313	200,996	2,683
臨時雇賃金	281,562	207,596	73,966
福利厚生費	128,002	107,579	20,423
旅費交通費	627,450	589,500	37,950
通信運搬費	1,213,711	817,546	396,165
什器備品費	0	322,428	322,428
消耗品費	148,630	97,850	50,780
修繕費	0	319,000	319,000
光熱水料費	172,663	179,856	7,193
図書費	14,088	9,930	4,158
賃借料	374,784	374,784	0
諸謝金	5,568	5,568	0
支払負担金	30,000	30,000	0
租税公課	1,500	1,700	200
委託費	492,190	589,940	97,750
慶弔費	106,500	102,000	4,500
保守料	89,760	35,520	54,240
雑費	10,280	3,190	7,090
減価償却費	255,130	184,614	70,516
経常費用計	27,099,000	25,650,788	1,448,212
評価損益等調整前当期経常増減額	2,058,255	744,255	1,314,000
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	2,058,255	744,255	1,314,000
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	[0]	[2]	[2]
経常外費用計	0	2	2

科 目	当年度	前年度	増 減
当期経常外増減額	0	2	2
当期一般正味財産増減額	2,058,255	744,257	1,313,998
一般正味財産期首残高	14,275,520	15,019,777	744,257
一般正味財産期末残高	12,217,265	14,275,520	2,058,255
指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
基金増減の部			
当期基金増減額	0	0	0
基金期首残高	0	0	0
基金期末残高	0	0	0
正味財産期末残高	12,217,265	14,275,520	2,058,255

正味財産増減計算書内訳表

令和 7年 4月 1日から令和 8年 3月31日まで

公益社団法人兵庫県臨床検査技師会

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計				収益事業等会計			法人会計	合計
	公1衛生事業	公2精度管理事	公3学術事業	小計	他1会員事業	他2広報事業	小計	法人事業	
I 一般正味財産増減の部									
1. 経常増減の部									
(1) 経常収益									
受取入会金	0	0	0	0	0	0	0	2,000	2,000
受取入会金	0	0	0	0	0	0	0	2,000	2,000
受取会費	2,564,756	907,756	2,700,000	6,172,512	2,553,000	3,240,000	5,793,000	4,039,488	16,005,000
正会員受取会費	1,364,756	857,756	1,200,000	3,422,512	2,553,000	3,240,000	5,793,000	4,039,488	13,255,000
賛助会員受取会	1,200,000	50,000	1,500,000	2,750,000	0	0	0	0	2,750,000
事業収益	0	3,456,000	2,417,000	5,873,000	603,000	400,000	1,003,000	0	6,876,000
精度管理事業	0	3,456,000	0	3,456,000	0	0	0	0	3,456,000
学術事業	0	0	2,142,000	2,142,000	0	0	0	0	2,142,000
会員資質向上事業	0	0	0	0	328,000	0	328,000	0	328,000
広報事業	0	0	0	0	0	400,000	400,000	0	400,000
参加収益	0	0	275,000	275,000	275,000	0	275,000	0	550,000
受託収益	0	794,717	0	794,717	0	0	0	78,350	873,067
日臨技受託収益	0	0	0	0	0	0	0	78,350	78,350
精度管理事業受	0	794,717	0	794,717	0	0	0	0	794,717
受取助成金	498,385	0	756,000	1,254,385	0	0	0	0	1,254,385
日臨技助成金	498,385	0	756,000	1,254,385	0	0	0	0	1,254,385
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	30,293	30,293
受取利息	0	0	0	0	0	0	0	24,853	24,853
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	5,440	5,440
経常収益計	3,063,141	5,158,473	5,873,000	14,094,614	3,156,000	3,640,000	6,796,000	4,150,131	25,040,745
(2) 経常費用									
公益事業費	3,516,947	5,793,941	6,844,729	16,155,617	0	0	0	0	16,155,617
給与手当	436,279	396,620	356,957	1,189,856	0	0	0	0	1,189,856
臨時雇賃金	965,365	1,246,927	925,139	3,137,431	0	0	0	0	3,137,431
福利厚生費	246,527	167,640	256,385	670,552	0	0	0	0	670,552
会議費	0	0	236,280	236,280	0	0	0	0	236,280
旅費交通費	327,390	87,000	1,525,031	1,939,421	0	0	0	0	1,939,421
通信運搬費	10,973	314,083	44,393	369,449	0	0	0	0	369,449
消耗品費	371,571	2,473,090	132,190	2,976,851	0	0	0	0	2,976,851
印刷製本費	13,500	0	0	13,500	0	0	0	0	13,500
研修費	5,000	0	0	5,000	0	0	0	0	5,000
光熱水料	63,952	108,714	166,271	338,937	0	0	0	0	338,937
賃借料	877,288	272,052	2,440,383	3,589,723	0	0	0	0	3,589,723
諸謝金	94,102	617,815	726,575	1,438,492	0	0	0	0	1,438,492
諸会費	5,000	0	0	5,000	0	0	0	0	5,000
支払負担金	90,000	0	0	90,000	0	0	0	0	90,000
保守料	0	110,000	0	110,000	0	0	0	0	110,000
渉外費	10,000	0	0	10,000	0	0	0	0	10,000
減価償却費	0	0	35,125	35,125	0	0	0	0	35,125
共益事業費	0	0	0	0	3,155,236	3,638,016	6,793,252	0	6,793,252
給与手当	0	0	0	0	257,802	337,124	594,926	0	594,926
臨時雇賃金	0	0	0	0	362,012	241,340	603,352	0	603,352
福利厚生費	0	0	0	0	118,335	78,887	197,222	0	197,222
会議費	0	0	0	0	295,000	0	295,000	0	295,000
旅費交通費	0	0	0	0	210,040	118,900	328,940	0	328,940
通信運搬費	0	0	0	0	142,239	576,231	718,470	0	718,470
消耗品費	0	0	0	0	793,861	17,571	811,432	0	811,432
印刷製本費	0	0	0	0	0	1,755,776	1,755,776	0	1,755,776
光熱水料	0	0	0	0	76,740	51,159	127,899	0	127,899
賃借料	0	0	0	0	668,466	155,460	823,926	0	823,926
諸謝金	0	0	0	0	80,741	5,568	86,309	0	86,309
保守料	0	0	0	0	0	300,000	300,000	0	300,000
表彰制度運営費	0	0	0	0	150,000	0	150,000	0	150,000
管理費	0	0	0	0	0	0	0	4,150,131	4,150,131
給料手当	0	0	0	0	0	0	0	198,313	198,313
臨時雇賃金	0	0	0	0	0	0	0	281,562	281,562
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	0	128,002	128,002
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	0	627,450	627,450
通信運搬費	0	0	0	0	0	0	0	1,213,711	1,213,711
消耗品費	0	0	0	0	0	0	0	148,630	148,630
光熱水料	0	0	0	0	0	0	0	172,663	172,663
図書費	0	0	0	0	0	0	0	14,088	14,088
賃借料	0	0	0	0	0	0	0	374,784	374,784
諸謝金	0	0	0	0	0	0	0	5,568	5,568
支払負担金	0	0	0	0	0	0	0	30,000	30,000
租税公課	0	0	0	0	0	0	0	1,500	1,500
委託費	0	0	0	0	0	0	0	492,190	492,190
慶弔費	0	0	0	0	0	0	0	106,500	106,500
保守料	0	0	0	0	0	0	0	89,760	89,760
雑費	0	0	0	0	0	0	0	10,280	10,280
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0	255,130	255,130
経常費用計	3,516,947	5,793,941	6,844,729	16,155,617	3,155,236	3,638,016	6,793,252	4,150,131	27,099,000
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 453,806	△ 635,468	△ 971,729	△ 2,061,003	764	1,984	2,748	0	△ 2,058,255
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 453,806	△ 635,468	△ 971,729	△ 2,061,003	764	1,984	2,748	0	△ 2,058,255
2. 経常外増減の部									
(1) 経常外収益									
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用									
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 453,806	△ 635,468	△ 971,729	△ 2,061,003	764	1,984	2,748	0	△ 2,058,255
当期一般正味財産増減額	△ 453,806	△ 635,468	△ 971,729	△ 2,061,003	764	1,984	2,748	0	△ 2,058,255
一般正味財産期首残高	△ 2,485,695	△ 1,071,756	△ 2,643,803	△ 6,201,254	870,943	1,944,392	2,815,335	17,661,439	14,275,520
一般正味財産期末残高	△ 2,939,501	△ 1,707,224	△ 3,615,532	△ 8,262,257	871,707	1,946,376	2,818,083	17,661,439	12,217,265
II 指定正味財産増減の部									
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0
III 基金増減の部									
当期基金増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
基金期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0
基金期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0
IV 正味財産期末残高	△ 2,939,501	△ 1,707,224	△ 3,615,532	△ 8,262,257	871,707	1,946,376	2,818,083	17,661,439	12,217,265

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

什器備品・ソフトウェア・・・定額法を採用している。

(2) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産	0	0	0	0
特定資産	0	0	0	0
合 計	0	0	0	0

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応す る額)
基本財産	0	0	0	0
特定資産	0	0	0	0
合 計	0	0	0	0

4. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	0	0	0	0	0
退職給付引当金	0	0	0	0	0

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
その他固定資産			0
什器備品	4,333,248	3,701,519	631,729
ソフトウェア	297,990	258,258	39,732
	4,631,238	3,959,777	671,461

6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
補助金等の名称					
一般正味財産増減の部					
日臨技助成金	(社) 日本臨床検査技師会		1,254,385	1,254,385	0
合 計		0	1,254,385	1,254,385	0

附 属 明 細 書

重要な固定資産の明細及び引当金の明細については、上記財務諸表に対する注記に記載しているため、記載を省略する。

財産目録

令和 8年 3月31日現在

公益社団法人兵庫県臨床検査技師会

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)	現金 預金	手元保管	運転資金として	845,262	
		普通預金		2,171,519	
	貯蔵品	三井住友銀行(本部)	運転資金として	2,171,519	
		振替貯金	運転資金として	138,322	
				5,000	
流動資産合計				3,160,103	
(固定資産)	その他固定資産	什器備品	協会事務所	公益目的事業・法人会計等で共用	631,909
			ソフトウェア	PGA公益法人会計DX	公益目的事業・法人会計等で共用
		功労賞預金	三菱UFJ信託/神戸	功労賞財源の任意積立金	5,000,000
		研修センター維持積立預金	みずほ/神戸	センター維持運営の任意積立金	2,534,933
		保証金	協会事務所		2,500,000
		固定資産合計			
資産合計				13,866,677	
(流動負債)	前受金 預り金 源泉所得税 住民税	R8年度前受会費		1,615,000	
				34,412	
				28,712	
				5,700	
流動負債合計				1,649,412	
負債合計				1,649,412	
正味財産				12,217,265	

監査報告書

令和8年4月20日

公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会
会長 松田 武史 様

監事 赤沢 尚美



私監事は、令和7年4月1日から令和8年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

監事は、理事及び事務局職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書)及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

一 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示していると認めます。

二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益(正味財産増減)の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上

役員候補者一覧

役 職	氏 名	地 区	施 設 名
理事	◎松田 武史		神鋼記念病院
理事	竹川 啓史	神戸	神戸市立西神戸医療センター
理事	澤村 暢	神戸	神戸常盤大学
理事	大沼 健一郎	神戸	神戸大学医学部附属病院
理事	野口 依子	神戸	神戸大学医学部附属病院
理事	山本 正子	神戸	県立こども病院
理事	池本 純子	阪神	兵庫医科大学病院
理事	雪松 里佳	阪神	兵庫医科大学病院
理事	川井 基子	阪神	明和病院
理事	南 雅仁	東播	北播磨総合医療センター
理事	森 雅彦	東播	加古川中央市民病院
理事	西田 純子	東播	明石市立市民病院
理事	足立 三佐子	丹担	県立丹波医療センター
理事	小林 真	西播	(株) 兵庫県臨床検査研究所
理事	佐竹 郁哉	西播	姫路赤十字病院
理事	佐藤 伊都子	会長推薦	神戸大学医学部附属病院
理事	安部 史生	会長推薦	神戸赤十字病院
理事	藤原 美樹	会長推薦	ツカザキ病院
理事	金本 貴之	会長推薦	済生会兵庫県病院
理事	大塚 淳平	会長推薦	東宝塚さとう病院
監事	澁谷 雪子		神戸常盤大学

◎：会長候補者

※：監事は4年任期